



©2005 石塚真一/小学館

第436号<令和8年(2026年) 3月11日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています
<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■先週(3/2~3/8)の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
3/5木	北アルプス 白馬乗鞍岳	男	40	死亡	その他	6人パーティでバックカントリーを滑走中、立木に衝突して死亡
3/7土	八ヶ岳連峰 中山	男	60	負傷	滑落	3人パーティで北八ヶ岳の中山峠からミドリ池に向けて下山中、雪でスリップし、滑落、負傷

■山岳遭難発生状況~令和8年(2026年)1月1日~3月8日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
R8 全体	34	7	1	7	26	41	15
R7 全体	35	8	0	11	24	43	19
前年同期比	-1	-1	+1	-4	+2	-2	-4
R8 単独登山	13	2	0	0	11	13	2
R7 単独登山	17	6	0	3	8	17	9
前年同期比	-4	-4	±0	-3	+3	-4	-7

■ 県警 山岳安全対策課(県遭対協救助部)からの**ワンポイントアドバイス**

先週、長野県内では、2件の山岳遭難が発生しました。このうち1件は、バックカントリー滑走中の立木への衝突による死亡遭難でした。もう1件は下山中の滑落による重傷遭難でした。

八ヶ岳連峰中山で発生した遭難は、中山峠から下山中、雪でスリップして滑落し、負傷したものです。遭難者は、ヘリで病院に搬送されましたが、左足首を骨折する重傷でした。

山岳遭難で多いのは下山時の滑落や転倒です。登頂して体が疲れている状況で、凍結した登山道を安全に下山するためには、確実なアイゼン歩行技術と集中力が必要です。これからの時期は、登山道の雪融けが進むと、岩と氷のミックスとなり、難しいコンディションになる場所もあります。入山される方は**下山するまで集中力を切らさない**行動をお願いします。

■ 山域別発生状況～ 令和8年(2026年)1月1日～3月8日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	0	0%	0	0	0	0
	後立山	14	41.2%	5	1	2	10
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	14	41.2%	5	1	2	10
中央アルプス	2	5.9%	0	0	0	2	2
南アルプス	0	0%	0	0	0	0	0
八ヶ岳連峰	7	20.6%	1	0	3	5	9
その他の山岳	11	32.4%	1	0	2	9	12
計	34		7	1	7	26	41

■態様別発生状況～ 令和8年(2026年)1月1日～3月8日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者計
転・滑落	7	20.6%	2	0	5	0	7
転倒	1	2.9%	0	0	1	0	1
病気	4	11.8%	2	0	0	2	4
道迷い	8	23.5%	0	0	0	11	11
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	2	5.9%	1	1	0	0	2
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	3	8.8%	0	0	0	3	3
不明・他	9	26.5%	2	0	1	10	13
計	34		7	1	7	26	41

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和8年(2026年)1月1日～3月8日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	2	2	16 53.3%	0	0	0	2	2	6 54.5%	4	22 53.7%
20代	1	0	1	9	11		0	0	0	3	3		14	
30代	1	0	0	2	3		0	1	0	0	1		4	
40代	2	0	2	1	5	10 33.3%	0	0	0	0	0	2 18.2%	5	12 29.3%
50代	1	0	1	3	5		0	0	1	1	2		7	
60代	1	0	0	3	4	4 13.3%	1	0	2	0	3	3 27.3%	7	7 17.1%
70代以上	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	
計	6	0	4	20	30		1	1	3	6	11		41	
比率	73.2%						26.8%							

【長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ】

■登山計画書を作成・提出しましたか？

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/smartphone/tozankeikakusho.html>



- ①ゆとりある計画を立てて、登山計画書を提出してください！
- ②家族や知人にも必ず詳細な予定(行先)を伝えましょう！

※登山計画書を提出し、情報を共有しないと、入山場所や遭難地点の特定に時間がかかり、捜索活動が遅くなってしまいます。

※山小屋、地元自治体、観光協会等を通じて登山口までの道路や登山道の状態、残雪の状態など、現地の最新情報を事前に把握しておきましょう。

■山岳遭難防止につながる寄付を募集中

登山の楽しい思い出作りを陰から支える活動をご支援ください。長野県では長野県山岳遭難防止対策協会の活動等を通じ、登山者の安全確保に向けた啓発活動や遭難救助に取り組んでいます。信州の山岳を安全に楽しんでいただくため、全国の皆様の温かいご支援を心からお待ちしています。なお、1万円以上の寄付をしていただいた方には、「安全登山啓発カード」を1枚差し上げます。詳細は長野県HPで確認

<https://www.gachi-naga.jp/projects/4235/>

■ご利用ください！長野県の山岳関係の情報提供サイトです！

★山岳遭難救助隊から最新情報を発信中！ ⇒ **長野県警察 山岳遭難救助隊公式X**

https://x.com/NAGANO_P_M_R/

★北アルプスの最新情報を発信中！ ⇒ **長野県山岳遭難防止常駐隊公式X**

https://x.com/nagano_sotaikyo

★その山はあなたの実力に見合っていますか？ ⇒ 「**信州 山のグレーディング**」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>

* 統計の内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝